

事 務 連 絡
令和 7 年 3 月 28 日

特定非営利活動法人静岡県介護支援専門員協会 会長 様

静岡県健康福祉部介護保険課

令和 6 年度介護支援専門員実態調査結果について

日頃、介護保険制度の円滑な運用に御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。
さて、資格を有しながら介護支援専門員の職に就いていない、いわゆる「潜在ケアマネジャー」を含む介護支援専門員の実態を把握し、人材の確保や定着を支援する施策につなげるため、貴会に御協力いただき実施したアンケート調査の成果を、別添のとおりとりまとめました。

ついては、貴会会員への御周知をお願いします。

記

1 調査方法

ふじのくに電子申請サービスによるオンライン回答

2 調査期間

令和 6 年 12 月 24 日（火）～令和 7 年 1 月 31 日（金）

3 調査対象

静岡県において介護支援専門員の登録を有するすべての方

4 回答状況

回答者数 2,530 人（県内登録者数 18,420 人の 13.7%）

5 結果の概要

- ・「潜在ケアマネ」533 人から回答を得られた。
- ・離職者の 11.7%、未就職者の 4.4%が「すぐにでも復職したい」と希望。
- ・介護支援専門員として働かない理由は、「資格の更新が負担」が最も多く、次いで「賃金が安い」、「精神的な負担が大きい」
- ・介護支援専門員として復職するために必要な支援は、「賃金・労働時間の適正化」が最も多く、「資格手当や処遇改善手当等の実施」がほぼ同数。その他、法定研修の負担軽減や勤務の効率化を求める意見が上位を占めた。

担 当：支援審査班 中安

電話番号：054－221－2317

E-mail：kaigohoken@pref.shizuoka.lg.jp